**高齢者施設・障がい者施設の皆様へ**

令和４年１０月２５日

豊田市感染症予防課

**新型コロナウイルスによる**

**集団感染の発生を防ぎましょう**

豊田市内の入所施設において、今もなお集団感染が発生しています。施設内での集団感染を防ぐには初動対応が重要です。体調不良者をいち早く把握し、感染拡大に努めましょう。

施設で感染者が発生した場合に気をつけたいこと

* １ケアごとの手洗い、手指消毒又は手袋の交換
* 指先は十分な消毒を。一番ウイルスが付着しています。
* 汚染区域と非汚染区域を分け、汚染区域から病原体を持ち出さない
* テープ等で汚染・非汚染区域の見える化が効果的です。
* 職員同士が交差する場所（更衣室、食堂、事務室等）の区分け
* 汚染・非汚染区域の職員の行き来は避け、区域内の担当者を決める
* できる限り人や物の出入りを制限しましょう。
* 感染者と接する時は、必ずマスク、ガウン、手袋をつける
* 吸引や食事介助、相手がマスクをしていない等飛沫が飛ぶ可能性のある時はフェイスガードをつけましょう。
* 窓を閉め切らず換気をして、浮遊するウイルスを追い出す
* 湿度も配慮。湿度が低いとウイルスがまってしまうため、湿度は50～60％を保ちましょう。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 介護現場における感染対策の手引き | 介護職員のための感染対策マニュアル（概要） | 施設内療養時の対応の手引き |
|  |  |  |

**《感染対策の詳しい情報はこちらの資料をご覧ください》**